

京都大学 1973年 入学試験 理系数学 問題3

問題

正三角形 ABC がある。点 O を直線 AB に関して C と反対側にとって $\angle AOB = 60^\circ$ となるようにし、ベクトル \vec{OA} , \vec{OB} , \vec{OC} をそれぞれ \mathbf{a} , \mathbf{b} , \mathbf{c} で表す。

このとき

$$\mathbf{c} = \frac{|\mathbf{b}|}{|\mathbf{a}|}\mathbf{a} + \frac{|\mathbf{a}|}{|\mathbf{b}|}\mathbf{b}$$

であることを証明せよ。

ただし、 $|\mathbf{a}|$, $|\mathbf{b}|$ はそれぞれ a , b の大きさを示す。

解答

$a = |\mathbf{a}|, b = |\mathbf{b}|$ とおく

$\mathbf{a}_e = \frac{\mathbf{a}}{|\mathbf{a}|}, \mathbf{b}_e = \frac{\mathbf{b}}{|\mathbf{b}|}$ とすると

これらはベクトルをその大きさを割っているので単位ベクトル

つまり長さは1

よって、点 O を始点として、 $\mathbf{a}_e, \mathbf{b}_e$ をとると、これは頂点の角度が 60° の二等辺三角形となり、正三角形である。

\vec{AB} を考えると、

これは $\mathbf{b} - \mathbf{a}$ である

この大きさは 余弦定理より

$$\sqrt{a^2 + b^2 - 2ab \cos 60^\circ} = \sqrt{a^2 + b^2 - ab}$$

よって、三角形 ABC は1辺 $\sqrt{a^2 + b^2 - ab}$ の正三角形

点 O からみて、A が右側であるとしても一般性は失われないので \vec{AC} は、 \vec{AB} を右に 60° 回転させたもの

つまり、ベクトル

$$\vec{AC} = \begin{pmatrix} \cos -60^\circ & -\sin -60^\circ \\ \sin -60^\circ & \cos -60^\circ \end{pmatrix} \vec{AB} = \begin{pmatrix} 1/2 & \sqrt{3}/2 \\ -\sqrt{3}/2 & 1/2 \end{pmatrix} \vec{AB}$$

今、原点を O, A が x 軸上にあるような座標系をとると

$\mathbf{a} = (a, 0)$ $\mathbf{b} = (b/2, b\sqrt{3}/2)$ となるので、

$\vec{AB} = (b/2 - a, b\sqrt{3}/2)$

したがって、

$$\begin{aligned} \vec{AC} &= \begin{pmatrix} 1/2 & \sqrt{3}/2 \\ -\sqrt{3}/2 & 1/2 \end{pmatrix} \vec{AB} \\ &= \begin{pmatrix} 1/2 & \sqrt{3}/2 \\ -\sqrt{3}/2 & 1/2 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} b/2 - a \\ b\sqrt{3}/2 \end{pmatrix} \\ &= \begin{pmatrix} (b/2 - a)(1/2) + (b\sqrt{3}/2)(\sqrt{3}/2) \\ (b/2 - a)(-\sqrt{3}/2) + (b\sqrt{3}/2)(1/2) \end{pmatrix} \\ &= \begin{pmatrix} b/4 - 2a/4 + 3b/4 \\ -b\sqrt{3}/4 + a\sqrt{3}/2 + b\sqrt{3}/4 \end{pmatrix} \\ &= \begin{pmatrix} b - a/2 \\ a\sqrt{3}/2 \end{pmatrix} \end{aligned}$$

$$\mathbf{c} = \vec{OC} = \mathbf{a} + \vec{AC}$$

より

$$\mathbf{c} = \vec{OC} = \begin{pmatrix} a \\ 0 \end{pmatrix} + \begin{pmatrix} b - a/2 \\ a\sqrt{3}/2 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} b + a/2 \\ a\sqrt{3}/2 \end{pmatrix}$$

$$\begin{aligned} & \frac{|\mathbf{b}|}{|\mathbf{a}|}\mathbf{a} + \frac{|\mathbf{a}|}{|\mathbf{b}|}\mathbf{b} \\ &= \frac{b}{a} \begin{pmatrix} a \\ 0 \end{pmatrix} + \frac{b}{a} \begin{pmatrix} b/2 \\ b\sqrt{3}/2 \end{pmatrix} \\ &= \begin{pmatrix} b \\ 0 \end{pmatrix} + \begin{pmatrix} a/2 \\ a\sqrt{3}/2 \end{pmatrix} \\ &= \begin{pmatrix} b + a/2 \\ a\sqrt{3}/2 \end{pmatrix} \end{aligned}$$

以上より、

$$\mathbf{c} = \frac{|\mathbf{b}|}{|\mathbf{a}|}\mathbf{a} + \frac{|\mathbf{a}|}{|\mathbf{b}|}\mathbf{b}$$